

ムスリム として みずから の しゅうきょうてき・どうとくてき かちかん に いきる こと

そんけい すべき ムスリム の みなさま！

ろうどくした アーヤ の なか で、ぜんのう の アッラー (スプハーナ ワ タアーラー) は つぎ の ように つげて
おられます。「あなたがた は、もっとも よい きょうどうたい として ひとびと の なか に たちあらわれた。
あなたがた は しんせつ を すすめ、ひどう を きんじ、アッラー を しんじる。……」¹

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

たたえられる べき「もっとも よい きょうどうたい」の いちいん で ある こと を ほこり に おもう ムスリム で あれば、
だれもが イスラーム の たかい ちを こそ ころと いしき に きざむ もの です。なんで あれ、けいじ に
もとづかない かんがえ や おこない、しゅうかん に たいして は しんちょう に せつし、しんこう を きけん に
さらし かねない じょうきょう から は きより を おきます。みずから の アイデンティティ を たもっている ムスリム
で あれば、りゅうこう の うず に まきこまれる こと も ありません。なんの かんがえ も なし に ほかの ぶん
か の せいかつしゅうかん を とりいれる こと も しません。みずから の しんこう や しん の でんとう とは
あいりない シンボル や ごらく、ふるまいかた や たいどを うけいれる こと も ありません。

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

わたしたち の よげんしゃ (かれ の うえ に しゅくふくと へいあん あれ) は、つぎ の ように けいこく して
います。「だれか を もほう する もの は、だれ で あれ その なかまで ある。」²

ですから わたしたち の しゅ (スプハーナ ワ タアーラー) に たいする、ひとびと に たいする、そして しょうらい の
せだいに たいする みずから の せきにん を わすれない ように しましょう。クルアーン と スンナ を しっかりと にぎり、
てばなす こと の ない ように しましょう。せいかつ の あらゆる ばめん において、イスラーム の どうとくと さほう
を じっせん しましょう。そうぞう の もくてき から わたしたち を そらさせ、わたしたち の ぶんか や ぶんめい を
れっか させかねない あらゆる ことば、りかい、かんしゅう を さけましょう。きょうどうたい は、その
しゅうきょうてき・どうとくてき な かちかん と、かちかん に よって やしなわれた いしき に もとづいて そんざい し、
はんえい して きた こと を わすれない ように しましょう。

¹ Al-i 'Imran, 3/110.

² Abu Dawud, Libas, 4.